

あなたは大丈夫？

中古自動車の契約トラブル

中古車販売店で気に入った車があり、「事故車ですか？」と確認したところ、「良い車ですよ」と言われて契約した。その後調子が悪いので調べたら、事故車であることがわかった。

また、中古車販売店の店頭に表示されていた車を、表示の走行距離数を確認して購入した。後日調べてみると、メーター巻き戻しのある車だと判明した。

いずれも、中古車を購入したときによくある相談の事例です。

【購入前や購入後のトラブルの際に重要となるポイント】

○**お店でどのような表示がされていましたか？**

自動車業界では『中古車の表示に関する自動車公正規約』を設置して、次のように表示することを定めています。

①販売価格、走行距離数、整備の実態、保証の有無、修復歴などを表示すること。

②事故車などの特定の車両状態の場合は、必要な事項を書面



で表示し交付すること。

③走行距離や修復歴の偽った表示は行わないこと。

※今回のような事例では、表示に偽りがあり、自動車の公正規約違反と言えます。

○**定期点検記録簿（整備手帳）が付いていますか？**

整備手帳には点検時の走行距離数が記録されているので、メーターの数字を照合ができます。○**事故車などの有無はどうしたらわかるの？**

事故車であるか、メーター巻き戻しが事実であるかは、自動車の登録番号から確認できる場合があります。

○**ワンポイントアドバイス**

乗用自動車は、訪問販売などでも、政令でクーリング・オフは適用除外です。購入の際は慎重に検討することが重要です。

▼**問い合わせ** 市民サービスグループ（☎3491）

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group

ヨンハンクラブ



四季折々の美しい風景や生き生きとした表情を撮っています

写真サークル『ヨンハンクラブ』は、市内の写真愛好家により昭和31年10月に設立されました。サークル名の由来は、当時の高級レンズの呼称から付けられました。現在、会員は30代から90代までの19人。毎月1回の例会を開催し、撮影した写真を持ち寄り会員同士で批評し合っています。クラブは、登別市文化協会写真部に所属し、市内で開かれる主な行事を自発的に撮影し、写真を無償で貸し出すなどボランティアに對しても熱心です。



ニックの勉強を行い、撮影技術の向上も図っています」と話すのは会長の多田逸三さん。

「年に2回は撮影旅行に行ったり作品展への出展も行っています。年末年始には泊まりで忘年会や新年会などを行って親睦を深めています。ぜひ、一緒に写真を撮を楽しみませんか」と多田さんは入会を呼び掛けていました。

6年程前に多田会長の誘いで入会した志賀道子さんは、「撮影スポットをはじめ、カメラやレンズの情報など、仲間同士の情報交換や会長・副会長などの先輩方の経験談は大変参考になります。やさしい方ばかりで雰囲気が良く、毎月の集まりを楽しみにしています」と話してくれました。

入会を希望される方は、多田さん（☎3061）までどうぞ。